

# Kashimura AT-99

自重力式スマホホルダー エアコン取り付け

※取り扱い説明書をよくお読みになって  
正しく取り付けご使用ください。

## お買い求めになる前に

●本製品は車内もしくは屋内で使用するスマホホルダーです。●車種によっては取り付けできない場合があります。●運転の妨げになる場所や危険と思われる場所、安全装置(エアバッグ・シートベルト等)の作動効果の妨げになる場所には取り付けないでください。●走行中での本製品の調整・操作・スマートフォンによる通話・テレビや動画鑑賞は大変危険です。絶対に避けおやめください。●走行中の振動によりスマートフォンが落下・破損する場合がありますのでご注意ください。●国土交通省の定める保安基準に適合させるため、運転者の視界を妨げないように本製品を取り付けてください。またフロントガラス、側面ガラスへの取り付けは保安基準に不適合となりますので絶対におやめください。●ご使用される前に、本体がしっかりと固定されているか確認してください。●車の急発進、急停車などの振動により本製品に装着したスマートフォンが落下・破損する恐れがありますのでご注意ください。●弊社では落下によるスマートフォンの破損については一切責任を負いかねます。●保護ケースを装着していないスマートフォンを本製品にホルドした際、アーム部分とご自身のスマートフォンに傷がつく場合があります。予めご了承ください。●取り付け箇所やその周辺は取り付け跡が残ったり破損したり損傷する可能性があります。●オートスイング機能のついた車両に取り付ける際は、必ずスイングを止めた状態でご使用ください。●本製品を取り外した際、取り付けした場所に目焼けの跡が残る場合があります。予めご了承ください。●本製品を使用中、接触部分の塗装がはがれたり、キズがつく場合があります。予めご了承ください。●本製品を正常にご使用中、変形などの不具合が起きた場合は、直ちにご使用をおやめください。●本製品の取り付け・ご使用や、誤った取り付け、改造してのご使用等による事故・故障・破損等につきまして当社は一切その責任保証は負いかねます。

## ホルド可能なスマートフォンのサイズ・重量

縦置き時	幅 約 65mm~85mm
横置き時	高さ 約 65mm~80mm
厚み	約 12mm まで
重量	約 130g~250g まで

※130g 以下の場合、自重が不十分となりホルダーが可動せず完全にホルドできない場合があります。

スマートフォンをホルドした際に、ホルダーが最大約 **15mm** 下がります。



## ホルド可能なスマートフォンのサイズ・重量

**縦置き**

幅  
約 65mm  
~  
85mm



**横置き**

高さ  
約 65mm  
~  
80mm



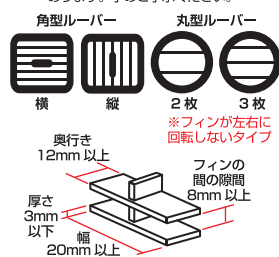
## ご注意

●取り付けについてのお問い合わせには、お答えできない場合があります。予めご了承ください。●運転の妨げになる場所や危険と思われる場所、安全装置(エアバッグ・シートベルト等)の作動効果の妨げになる場所には取り付けないでください。●走行中での本製品の調整・操作・スマートフォンによる通話・テレビや動画鑑賞は大変危険です。絶対に避けおやめください。●走行中の振動によりスマートフォンが落下・破損する場合がありますのでご注意ください。●国土交通省の定める保安基準に適合させるため、運転者の視界を妨げないように本製品を取り付けてください。またフロントガラス、側面ガラスへの取り付けは保安基準に不適合となりますので絶対におやめください。●ご使用される前に、本体がしっかりと固定されているか確認してください。●車の急発進、急停車などの振動により本製品に装着したスマートフォンが落下・破損する恐れがありますのでご注意ください。●弊社では落下によるスマートフォンの破損については一切責任を負いかねます。●保護ケースを装着していないスマートフォンを本製品にホルドした際、アーム部分とご自身のスマートフォンに傷がつく場合があります。予めご了承ください。●取り付け箇所やその周辺は取り付け跡が残ったり破損したり損傷する可能性があります。●オートスイング機能のついた車両に取り付ける際は、必ずスイングを止めた状態でご使用ください。●本製品を取り外した際、取り付けした場所に目焼けの跡が残る場合があります。予めご了承ください。●本製品を使用中、接触部分の塗装がはがれたり、キズがつく場合があります。予めご了承ください。●本製品を正常にご使用中、変形などの不具合が起きた場合は、直ちにご使用をおやめください。●本製品の取り付け・ご使用や、誤った取り付け、改造してのご使用等による事故・故障・破損等につきまして当社は一切その責任保証は負いかねます。

## お取り付け可能なエアコン吹き出し口の周辺形状

### 対応エアコン口形状

※下記の形状でも対応出来ない場合があります。予めご了承ください。

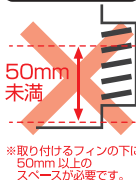


## お取り付けできないエアコン吹き出し口の周辺形状

### 特殊形状のルーバー



エアコン下部が大きく出っ張っている



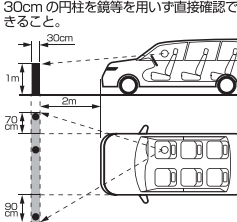
※取り付けるフィンの下に50mm以上のスペースが必要です。

## 取り付け位置について

国土交通省の定める保安基準に適合させるため、下図のように、運転者の視界を妨げないように本製品を取り付けてください。また、フロントガラス、側面ガラスへの取り付けは、保安基準に不適合となりますので、絶対におやめください。下図は右ハンドル車の例です。左ハンドル車の場合、左右逆になります。

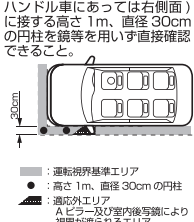
### 前方視界基準

<基準概要>  
自動車前方 2m にある高さ 1m、直径 30cm の円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



### 直前直左視界基準

<基準概要>  
自動車の前面及び左側面(左ハンドル車にあつては右側面)に接する高さ 1m、直径 30cm の円柱を鏡等を用いず直接確認できること。



## 各部の名称



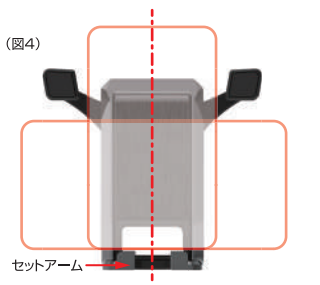
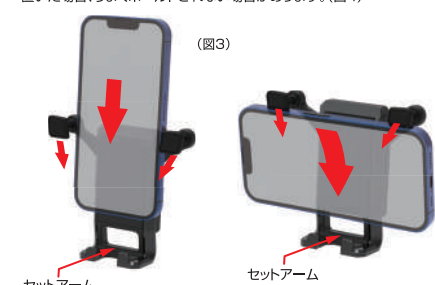
## 取り付け方法

- ①本製品のボールジョイント固定ダイヤルを取り出し、図を参考に組み立てます。(図1)  
※ボールジョイントは強く押し込むことで取り付けすることができます。
  - ②スマートフォンをホルドした状態で運転の妨げにならない位置を確認してください。  
※中台紙裏面に「取り付け位置について」の記載があります。運転の妨げにならない位置をご確認のうえ、取り付け位置を決定してください。  
※スマートフォンをホルドした際、ホルダー部分が最大で約15mm下がります。必ずホルダー部分が下がった状態でも、取り付け場所周辺にスペースがあることを確認してください。
  - ③エアコンフィンに対し水平になるように、クリップをエアコンフィンの奥まで挿し込みます。エアコン周辺形状に合わせて傾き防止フラップを可動させてください。クリップ固定ダイヤルを回し、クリップをエアコンフィンにしっかりと固定します。(図2)
  - ※クリップ固定ダイヤルを強く回しすぎるとエアコンフィンを損傷する場合がありますのでご注意ください。
  - ④ボールジョイント固定ダイヤルを回し、お好みの角度に合わせてください。
- ※前方に傾けた状態での固定は、スマートフォンが落下するおそれがあるのでおやめください。



## ご使用方法

セットアームの上へ静かにスマートフォンを置きます。ホルダー部分がスマートフォンの自重で下がり、アーム部分が可動してスマートフォンを固定します。縦置き/横置きともに、スマートフォンをセットアームの上に置くだけでホルドできます。(図3)  
※スマートフォンをホルドする際、セットアームの中心付近とスマートフォンの中心をあわせるようにして置いてください。中心からずれて置いた場合、うまくホルドされない場合があります。(図4)



角度調整可能な傾き防止フラップでホルダーが前方へ傾かない